



大阪府

# データ駆動型スマートシティの実現に向けて

～ 大阪の挑戦 ～

大阪府スマートシティ戦略部  
戦略推進室戦略企画課 総括主査  
龍石 雅之

# 目次

## 0. 大阪府スマートシティ戦略部のご紹介

### 1. 課題整理（日本の現状）

- 1) デジタル化を取り巻く日本の課題
- 2) スマートシティランキングの低迷

### 2. 大阪スマートシティ戦略の策定

### 3. スーパーシティ国家戦略特区

### 4. 大阪広域データ連携基盤【ORDEN】

- 1) 全体像
- 2) my door OSAKA（マイド・ア・おおさか）
- 3) ODPO（Open Data Platform in Osaka）
- 4) その他

### 5. データ連携基盤の共同利用

### 6. 大阪府（ORDEN）がめざす『データ駆動型スマートシティ』

### 7. 大阪の『データ駆動型スマートシティ』 第2幕

### 8. ORDENロードマップ

# 0. 大阪府スマートシティ戦略部のご紹介

## ■ 2019年4月 スマートシティを公約に吉村知事就任

- 住民のQOL向上を至上命題とした、公民協業による、『大阪スマートシティ戦略Ver1.0』策定

## ■ 2020年4月 『大阪府スマートシティ戦略部』を設置

- 民間公募により、日本IBM (株) から新部長を迎え、約100人規模でスタート！

## ■ 2022年4月 スーパーシティ特区に指定（閣議決定）

- 様々な先端技術が実装された未来型都市の構築が目的。  
日本で「大阪府・大阪市」と「つくば市」の2カ所

## ■ 2023年4月 データ連携基盤（ORDEN）始動！

- データ連携基盤を軸に、地域住民に様々なサービスを提供する『データ駆動型スマートシティ』をめざす



- ✓ 吉村知事の公約により創部
- ✓ 副首都構想の柱
- ✓ 民間部長を公募

# 1-1. デジタル化をとりまく日本の課題

## 日本のデジタル化の取組み経緯

**2000年**… **「e-Japan戦略」**が策定され、超高速ネットワークインフラの整備を進めることとする。

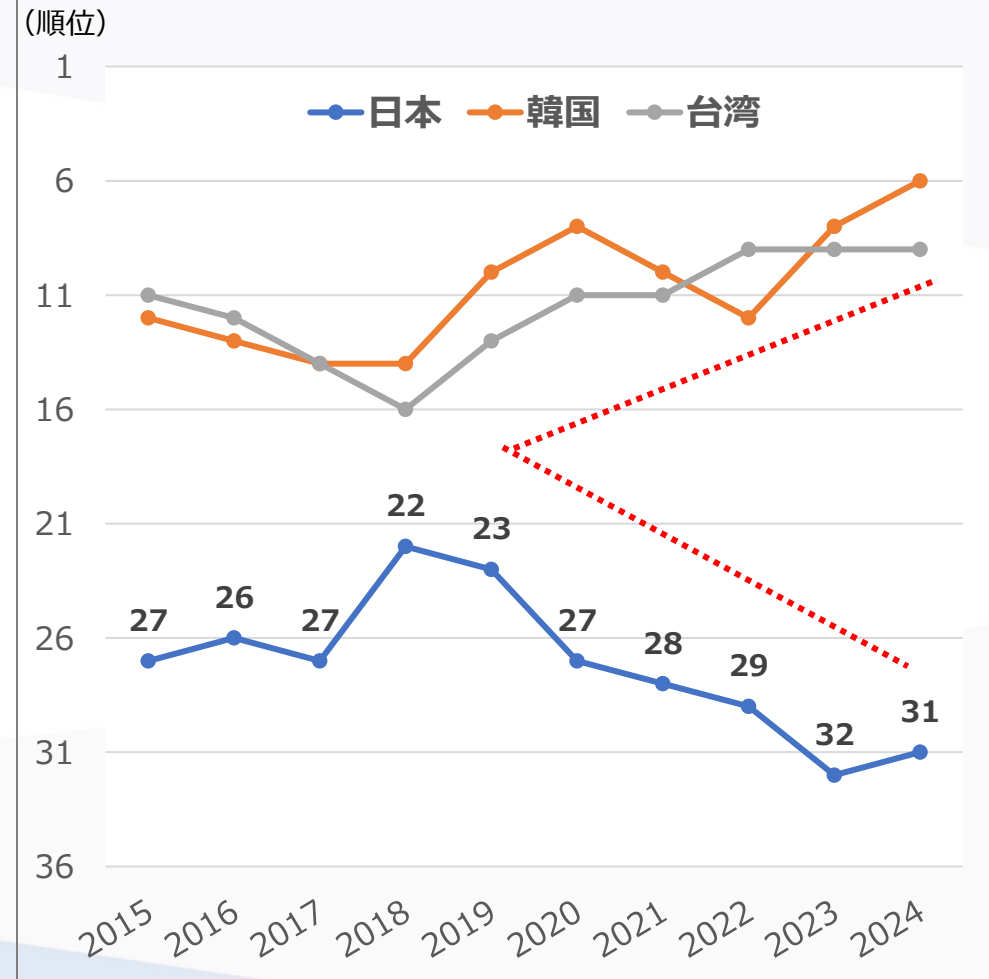
**2001年**… **「IT基本法」**が成立し、ICTインフラの整備が国家戦略として推進される

**2003年**… **「e-Japan戦略II」**が発表され、電子商取引や電子政府の実現を目指す。

**2013年**… **「世界最先端IT国家創造宣言」**が閣議決定。データ利活用による新産業創出を目指す。

**2021年**… **「デジタル庁」**が発足し、同年**「デジタル田園都市国家構想」**を発表

## 世界デジタル競争力ランキング\*の推移



出典：IMD（スイス国際経営開発研究所）の各年度公表数値から作成  
世界の67カ国が対象

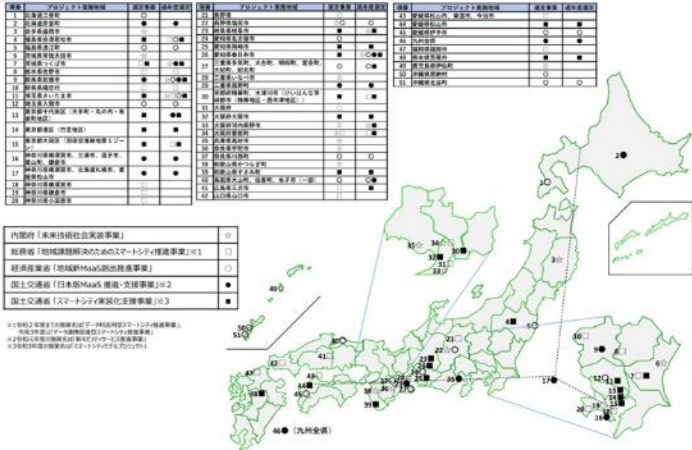
日本のデジタル化／データ利活用は進むどころか、低迷を続ける

# 1-2. 日本には多くの官製スマートシティが・・・しかし世界ランキングは低調

## 日本の「スマートシティ関連事業」

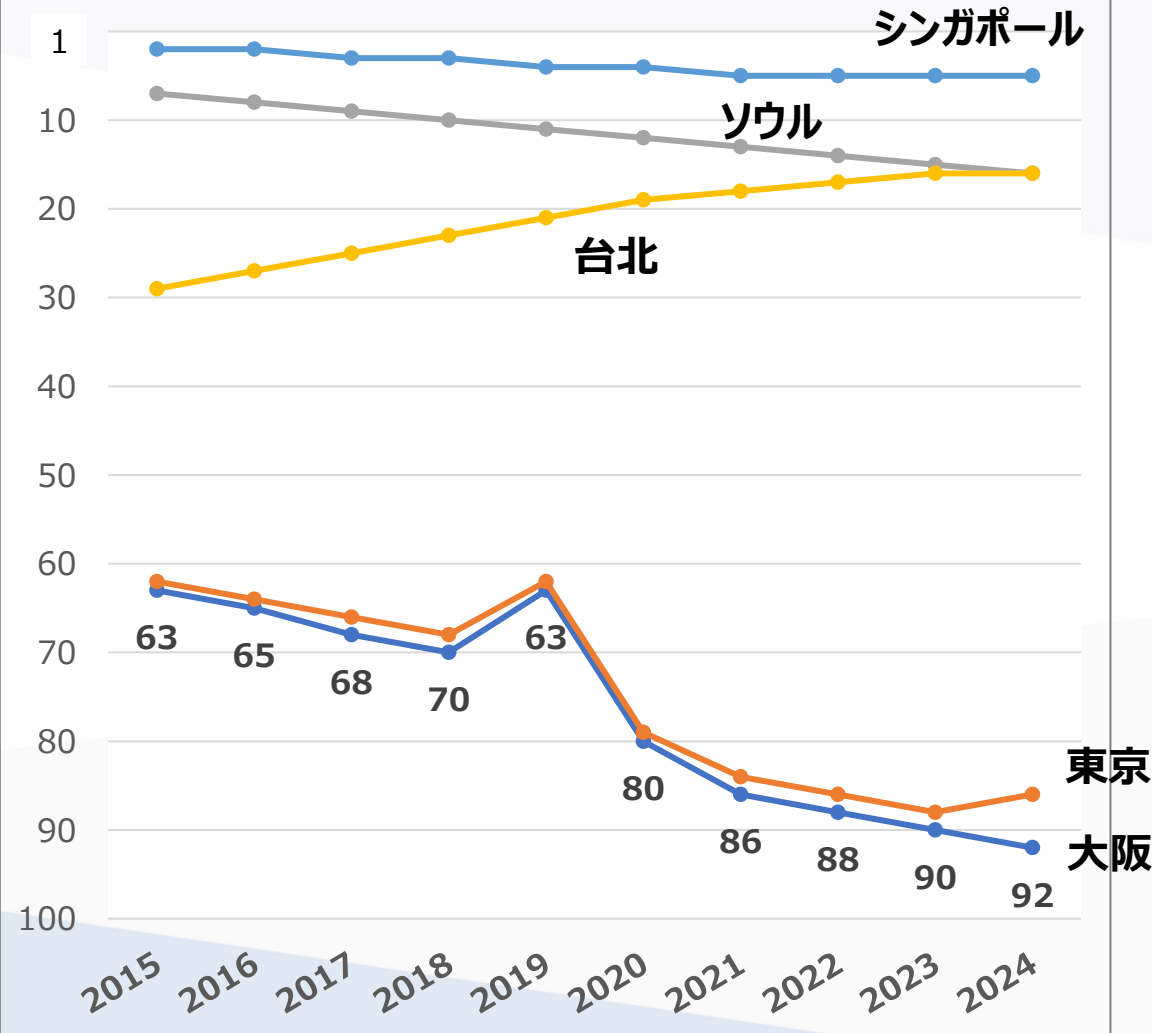
| No. | 事業名                   | 省庁名              | 延べ選定数               |
|-----|-----------------------|------------------|---------------------|
| ①   | 未来技術社会実装事業            | 内閣府              | 56事業<br>(2018～2024) |
| ②   | 地域課題解決のためのスマートシティ推進事業 | 総務省              | 56事業<br>(2017～2024) |
| ③   | スマートシティ実装化支援事業        | 国土交通省<br>(都市局)   | 89事業<br>(2019～2024) |
| ④   | 共創・MaaS実証プロジェクト       | 国土交通省<br>(総合政策局) | 70事業<br>(2019～2024) |
| ⑤   | 地域新MaaS創出推進事業         | 経済産業省            | 85事業<br>(2019～2023) |

### <2023年度の採択一覧>



8年間で  
延べ356事業

## <世界スマートシティランキング\*推移>



出典：IMD（スイス国際経営開発研究所）の各年度公表数値から作成  
世界の142都市が対象

## 2. 大阪スマートシティ戦略の策定

大阪スマートシティ戦略Ver.1.0

(2020年3月策定)

最大の目標は「住民QOLの向上」  
デジタルは手段、目的はQ O L

1. 住民QOL（生活の質）の向上

Quality of life > Technology



2. 公民連携による持続可能な発展

Public = Business



3. 「技術実験」ではなく「社会実装」

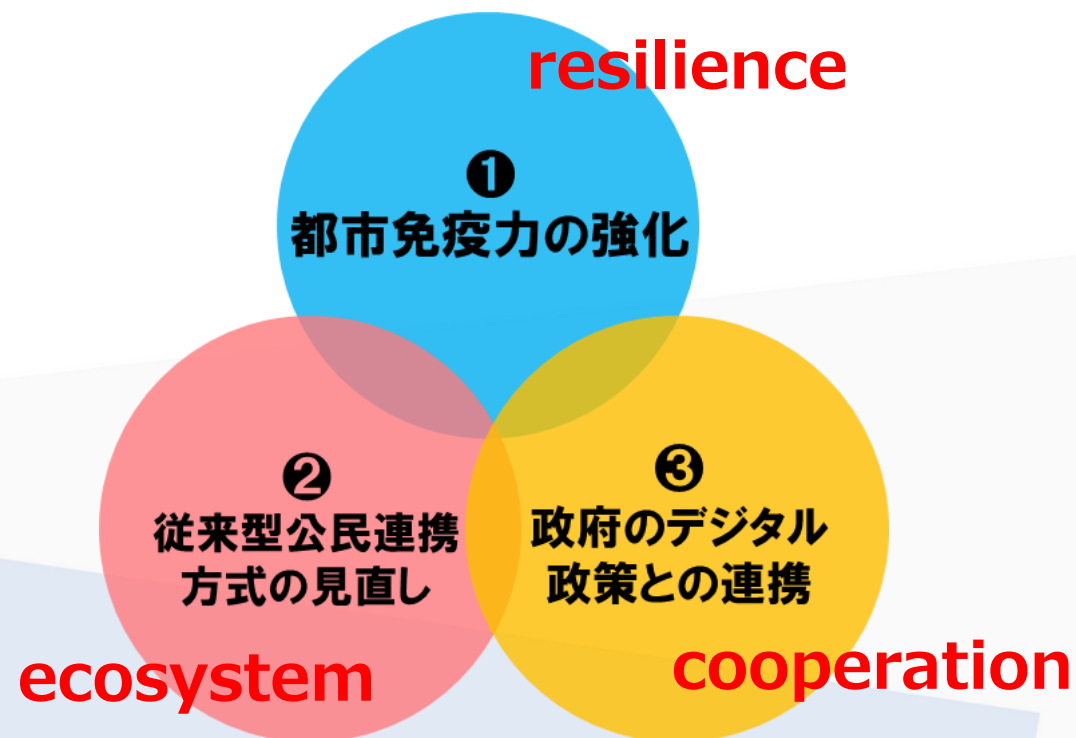
Demonstration < Real



大阪スマートシティ戦略Ver.2.0

(2021年8月策定)

Withコロナを乗り越え、  
AfterコロナでDXの加速を



# 3-1. スーパーシティ国家戦略特区に認定・・・ORDEN\* が誕生

2022年に、日本で2カ所しかない「スマートシティ」に認定（閣議決定）  
大阪広域データ連携基盤【ORDEN】による『データ駆動型スマートシティ』をめざす

テーマは  
「データで広げる“健康といのち”」

指定区域は

- 大阪・関西万博の「夢洲」
- 大阪の玄関口「うめきた2期」

データで広げる“健康といのち”

2023年度～  
夢洲コンストラクション

3つの円滑化を推進

1. 建設工事現場内外の移動
2. 建設工事及び資材運搬
3. 建設作業員の安全・健康管理

2025年度  
大阪・関西万博

テーマ  
いのち輝く未来社会のデザイン

サブテーマ  
Saving Lives（いのちを救う）  
Empowering Lives（いのちに力を与える）  
Connecting Lives（いのちをつなぐ）

2つのグリーンフィールド  
・夢洲  
・うめきた2期

住民QoLの向上と  
都市競争力の強化を  
めざす

2024年度～  
うめきた2期

中核機能のテーマ  
ライフデザイン・イノベーション

イメージベース（提供：うめきた2期地区開発事業者）

超スマート社会が到来する中、IoTやビッグデータなどの活用により、創業や医療機器開発などの分野にとどまらず、人々が健康で豊かに生きるための新しい製品・サービスを創出

目的（ミッション）は  
データ連携基盤を活用した

- 「住民QOLの向上」
- 「都市競争力の強化」

| 目的       | 住民QoLの向上<br>QoL…Quality of Life「生活の質」                                           |                 | 都市競争力の強化                                                                                |                                                                                                          |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | ヘルスケア                                                                           | ビジネス・イノベーション    | モビリティ                                                                                   |                                                                                                          |
| ビジョン     | 豊かに暮らす健康長寿社会                                                                    | 活力にあふれるデータ駆動型社会 | ストレスフリーな最適移動社会                                                                          |                                                                                                          |
|          | 大阪広域データ連携基盤（ORDEN）[Osaka Regional Data Exchange Network]                        |                 |                                                                                         |                                                                                                          |
| 主な先端サービス | 医療                                                                              | 健康              | まちづくりなど                                                                                 | 移動                                                                                                       |
|          | 先端国際医療<br>先端国際医療サービス<br>未来健康サービス<br>AI分析などによる健康増進プログラム<br>次世代PHRを活用した先端サービスの高度化 |                 | 夢洲コンストラクション<br>ドローンなどによる建設現場の革新<br>うめきたパークネス<br>みどり×IoT×健康<br>ピンポイント気象予報<br>AIなどによる気象予報 | 物流<br>スマートモビリティ<br>レベル4相当の自動運転の実施<br>自動運転×貨客混載による交通渋滞緩和<br>MaaSによる移動の円滑化の実現<br>空飛ぶクルマ<br>日本初の空飛ぶクルマの社会実装 |

\* ORDEN（オルデン）とは・・・  
『Osaka Regional Data Exchange Network』の頭文字

## 3-2. ORDENの区域計画認定（法的位置付け）

**大阪広域データ連携基盤【ORDEN】は、116の審査基準をクリアし、  
スーパーシティ型国家戦略特区における「区域計画認定」を得たデータ連携基盤**

### 1. 相互運用性の確保

1. データ仲介（ブローカー）
2. オープンAPI
3. データカタログサイト ほか

### 2. セキュリティ対策

1. システム要件
  - ①技術機能要件
  - ②管理機能要件 ほか
2. ガバナンス要件
  - ①計画整備面
  - ②実施体制面 ほか

### 3. プライバシー対策

1. 個人情報保護法の確実な遵守
2. 法令遵守に加えて求められる事項
  - ① 運用ルールの整備
  - ② 透明性の確保
  - ③ プライバシー影響評価（PIA） ほか

国の認定

国家戦略特別区域諮問会議において正式認定

(2023.10.20)

### 区域計画の認定（特区法第8条）

内閣総理大臣は、基準に適合していることを確認した上で、  
区域計画を認定。

### 認定の効果

#### 1. スーパーシティ理念による横展開

- 「スーパーシティを起点とした都市間の横展開をめざす」という理念に基づき、データ連携基盤の共同利用を加速

#### 2. データ提供の求め（特区法第28条の2）（特区法第28条の3）

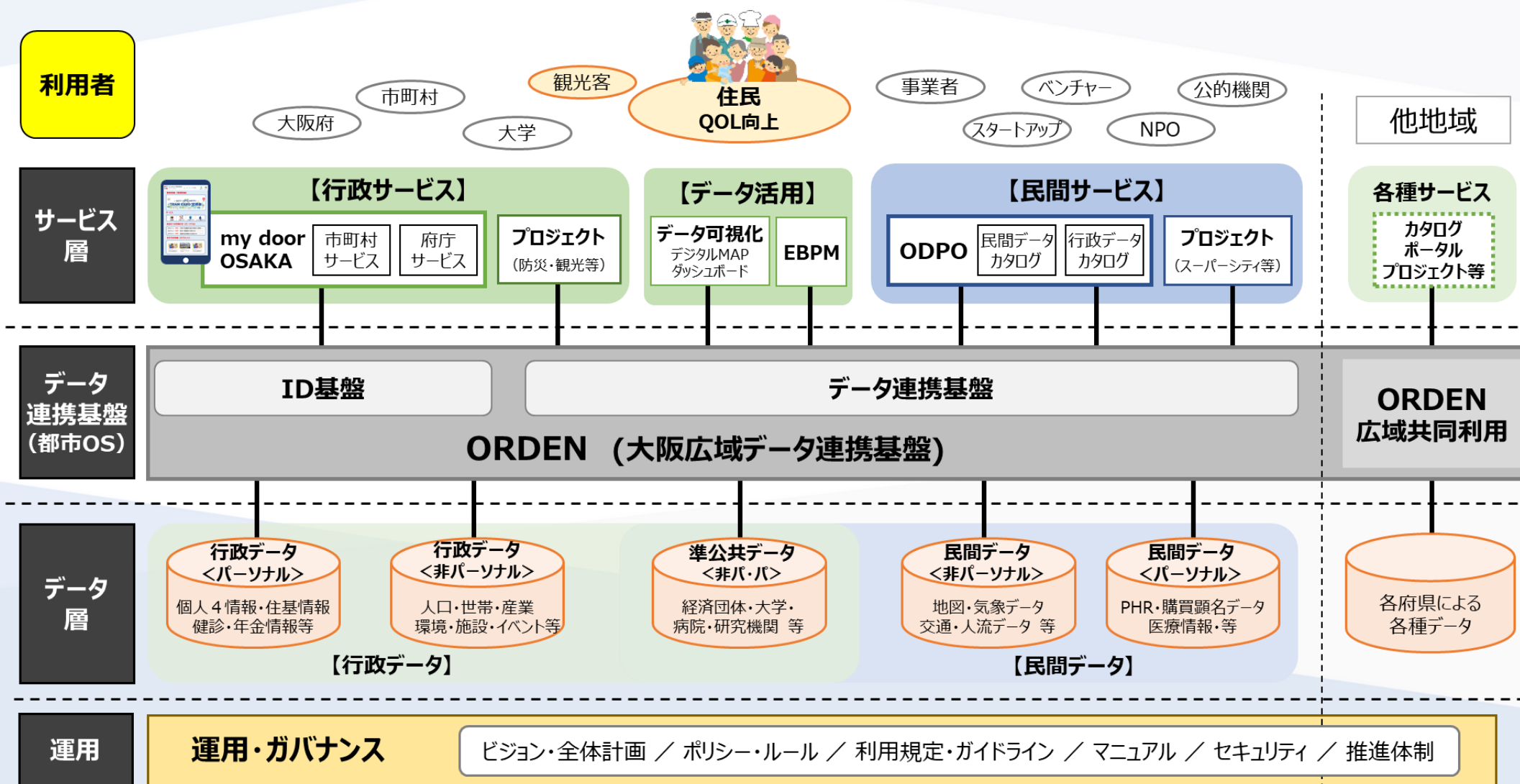
- 国の機関等の保有するデータを必要とするときは、内閣総理大臣に対し、当該データの提供を求めることができる

#### 3. 新たな規制の特例措置の求め（特区法第28条の4）

- 必要と認めるときは、内閣総理大臣に対し、新たな規制の特例措置の整備を求めることができる

# 4-1. 大阪広域データ連携基盤【ORDEN】 ①全体像（アーキテクチャ）

様々な主体の、多様なデータの利活用を促し、データ駆動型スマートシティを実現  
住民のQOL向上と、都市機能の強化を進める。



## 4-2. 大阪広域データ連携基盤【ORDEN】 ②様々なサービス展開

### ORDENに様々なサービスが展開し始めている（全国の実駆け）

#### <民間サービス>

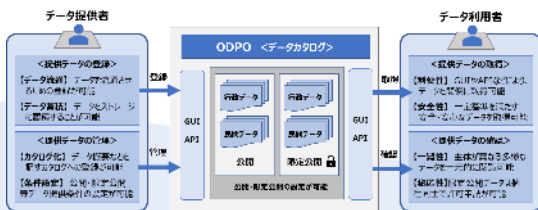
##### データカタログ／取引市場（汎用系）

###### ODPO

(Open Data Platform in Osaka)

ORDENに流通する官民の多様なデータを、カタログ機能で仲介し、様々な商品開発やマーケティングに寄与することで**イノベーションを創出**

**R6.3月開始**

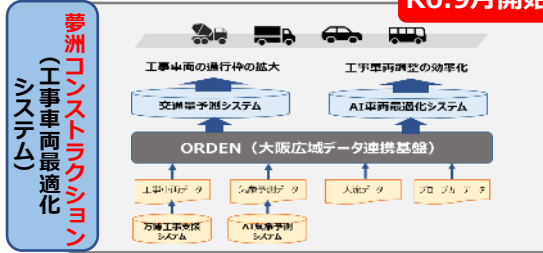


##### 民間プロジェクト（特化系）

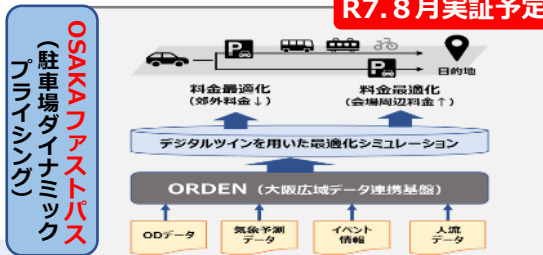
###### スーパーシティプロジェクト

スーパーシティ事業として**モビリティ分野の先端サービスを実装**。将来の横展開をめざす

**R6.9月開始**



**R7.8月実証予定**



#### <行政サービス>

##### 行政プロジェクト（特化系）

###### 行政データの利活用

① **オープンデータを可視化**

**R6.1月開始**



② **万博インバウンドを府内各地に誘客**

**R7.5月予定**



③ **分野間データ連携事業**

**R7.2月開始**



##### 行政ポータル（汎用系）

###### my door OSAKA

(マイド・ア・おおさか)

ID連携による個人配信や、電子申請連携による行政手続のワンストップ化を実現。府と市町村の広域利用を目指す**総合行政ポータル**

**R6.8月開始**



① **おすすめ配信**



② **電子申請連携**



③ **デジタル通知**



#### データ連携基盤

### 【大阪広域データ連携基盤（ORDEN）】

#### ID連携基盤

# 4-3-1. ORDENサービス① my door OSAKA（マイド・ア・おおさか）の特長

「あなたの市役所がスマホの中に」をコンセプトに、大阪府と市町村のサービスがオンラインで！

2024年8月29日サービス開始



マイナンバーカード  
登録で、公的個人  
認証サービス



例えば…  
50代  
健康が気になる  
Aさんには

府 フォーキングイベント  
市町村 がん健診のご案内

## あなたにぴったりの情報をお届け！

あなたの属性(年齢、居住地等)を入力、また興味のあるカテゴリを選択すると、あなたにぴったりの情報をお届けします！



## スマホから直接オンライン申請！

届いたお知らせから、スマートフォンでオンライン申請が可能。わざわざ市役所に行かなくても手続きが完了！



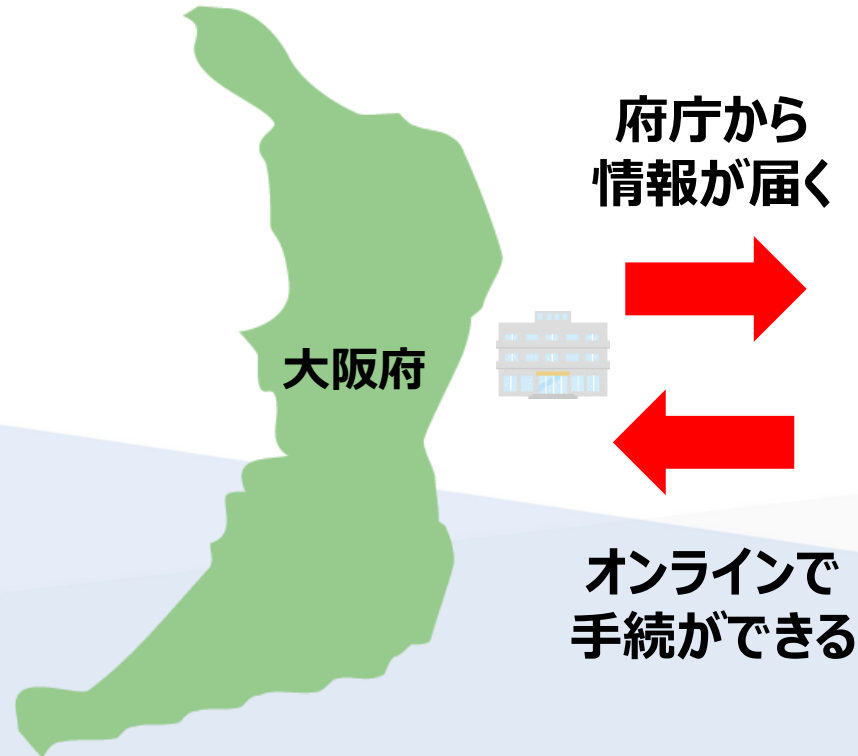
## 自治体からの通知文書がスマホに届く！

従来郵便で届いていた通知文書がスマートフォンに届く機能。  
郵送よりも早く・場所を問わず・便利に確認できます！

## 4-3-2. ORDENサービス① my door OSAKA（マイド・ア・おおさか）がめざす姿

広域自治体と基礎自治体の行政サービスが1つのスマホで完結！  
ワンID化・ワンポータル化することで利便性を飛躍的に向上

### 大阪府の行政サービス



### ワンポータル

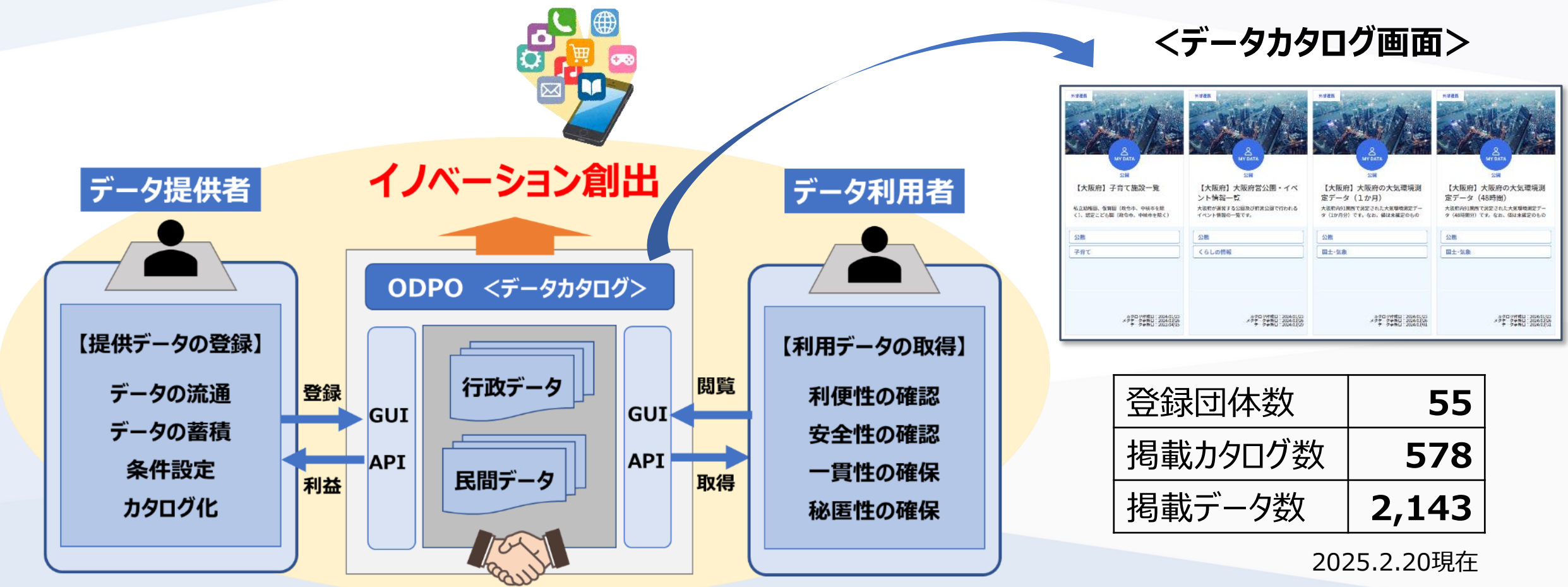


### 市町村の行政サービス



# 4-4-1. ORDENのサービス② ODPO (Open Data Platform in Osaka)

データの提供者とデータの利用者を繋ぎ、新たなサービスを生み出すデータカタログ  
ODPOには官民の多様なデータが一覧化され、データ利活用を促進する

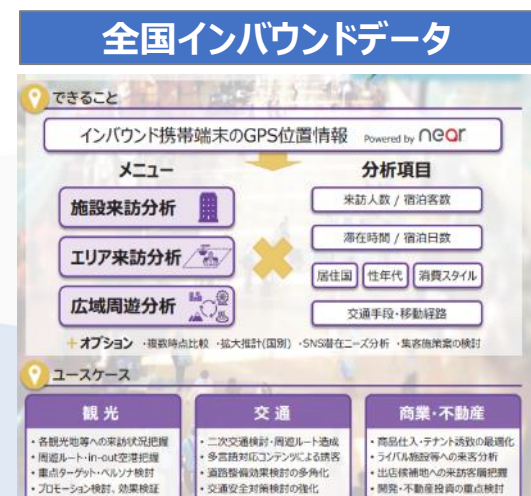
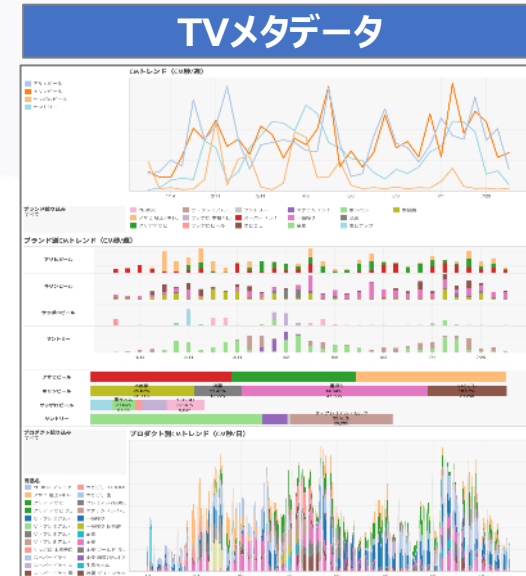


## 4-4-2. ORDENのサービス② ODPOに集まる官民の魅力的なデータ

### ＜掲載データの例＞ ※予定を含む

| No. | 行政データ         | 民間データ         |
|-----|---------------|---------------|
| 1   | 介護サービス事業所一覧   | プローブカーデータ     |
| 2   | 指定文化財一覧       | 交通量予測データ      |
| 3   | 公衆無線LANポイント一覧 | 人流データ         |
| 4   | 公衆トイレ一覧       | 気象予想データ       |
| 5   | 子育て施設一覧       | 工事車両データ       |
| 6   | 保育施設一覧        | GPSデータ        |
| 7   | 赤ちゃんの駅一覧      | 購買行動データ       |
| 8   | バリアフリートイレ情報一覧 | 地下鉄駅乗降客データ    |
| 9   | 犯罪発生情報        | 全国インバウンド統計データ |
| 10  | 花粉情報          | 食の消費行動データ     |
| 11  | 大気環境観測データ     | 事故発生リスクデータ    |
| 12  | 水辺空間一覧（寝屋川流域） | TVメタデータ       |
| 13  | 大阪府営公園一覧      | 電柱位置情報        |
| 14  | イベント情報        | 洪水害・土砂災害予測データ |
| 15  | 市町村のオープンデータ   | 万博関連データ       |

### ＜民間データの一例＞



## 4-4-3. 万博チャレンジ・データ利活用イベント（企画中）

| 開催概要  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実施要領     |                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| タイトル  | 万博チャレンジ・ODPOデータ利活用発想ラボ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | イベント分類   | アイデアソン部門  ハッカソン部門   |
| 概要    | ・ODPOや万博データを活用した新たなサービス創出を行う                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | テーマ      | 観光分野、防災分野                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 主催者   | ・大阪府                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 対象参加者    | 非エンジニア エンジニア・技術系学生                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 共催者   | ・日本国際博覧会協会 <br>・データ社会推進協議会(DSA)                                                                                                                                                                                                 | 利用ツール    | ChatGPT<br>Claude 他 ODPO<br>Dify<br>GPTs 他                                                                                                                                                                                                                                   |
| 後援者   | ・関西経済連合会 <br>・NTT西日本(QB) <br>・生成AI協会(GAIS) <br>・Team EXPO  | 審査       | 大阪府+外部審査員(複数名)による審査<br>・一次審査：書類審査<br>・二次審査：事前書類審査+当日プレゼン審査                                                                                                                                                                                                                   |
| 参加者   | ・ODPO登録企業<br>・ODPO未登録企業(広く募る)<br>・大学生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 成果物      | プレゼンテーション プレゼンテーション・アプリケーションデモ                                                                                                                                                                                                                                               |
| アウトカム | 主催者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 公募条件     | ・ODPO利用登録を行うこと。<br>・上記の成果物を提示できる体制、時間を確保できること。                                                                                                                                                                                                                               |
|       | 参加者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | アフターフォロー | 参加企業に対して後続で生成AI活用を深める活動へ進める                                                                                                                                                                                                                                                  |

# 4-5. ORDENのサービス③ 分野間データ連携事業

## <大阪府危機管理室>

### ①大阪防災アプリ

- 防災アプリへのデータ連携
  - 大阪防災アプリに、大気環境データや公衆無線LANデータを連携させ、防災情報を充実

#### <レーダー>



情報提供拡充  
(防災シグナルに追加)

#### <防災マップ>



情報提供拡充  
(マップ情報に追加)

- ・ 府大気環境測定データ
- ・ 府公衆無線LANAPデータ

## <大阪観光局>

### ②OSAKAINFO（観光サイト）

- 観光サイトへのデータ連携
  - 観光サイト（OSAKAINFO）にてニーズの高い情報を連携することで、観光客の旅の充実化を図る

#### 【日本語含め10カ国語で情報提供】



- ・ 府公衆トイレデータ
- ・ 府公衆無線LANAPデータ
- ・ 府イベントデータ
- ・ 他府県イベント・観光データ
- ・ 万博関連イベントデータ

## <大阪府スマートシティ戦略部>

### ③my door OSAKA（行政ポータル）

- 行政ポータルへのデータ連携
  - 大阪府の情報に加え、民間や他地域（奈良県）の情報を連携することで、住民により便利で充実した情報を届ける



- ・ 他府県イベントデータ
- ・ 大阪府イベントデータ
- ・ 市町村イベントデータ
- ・ 万博関連イベントデータ

## <他府県（2団体）>

### ④他府県アプリ

- 他府県アプリへのデータ連携
  - 他府県との間で、データ連携によるデータ相互流通を行う

#### A県スーパーアプリ



#### B県ポータル

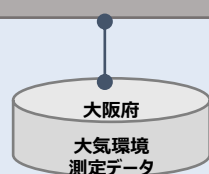


- ・ 大阪府イベントデータ
- ・ 万博関連イベントデータ

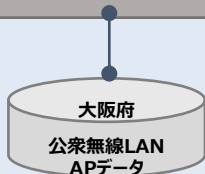
## データ連携基盤（ODPO）

連携

## 他府県データ連携基盤



大阪府  
大気環境  
測定データ



大阪府  
公衆無線LAN  
APデータ



大阪府  
公衆トイレ  
データ



大阪府  
イベント・観光  
データ



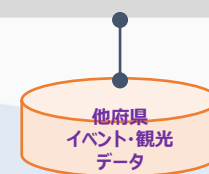
市町村  
イベント・観光  
データ

...



民間  
万博インフォ  
データ

...



他府県  
イベント・観光  
データ

行政データ

民間データ

行政データ

# 4-6. ORDENのサービス④ スーパーシティPJ と オープンデータ可視化

## 車両流量AI予測システム (スーパーシティプロジェクト)

### 夢洲への交通アクセス

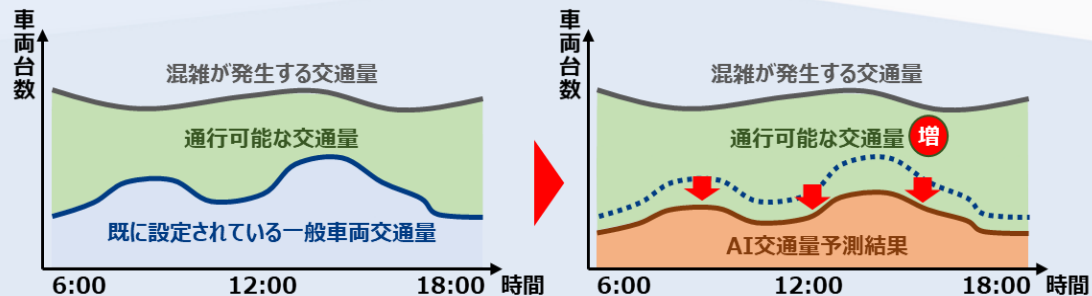
万博工事が進む  
夢洲では、工事車両  
の混雑が発生



出典：第10回夢洲等まちづくり事業調整会議資料抜粋（令和5年10月20日開催）  
< <https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000478281.html> >

### 工事車両数の上限規制の緩和

ORDENを活用したAI交通量予測システムにより、  
渋滞を緩和



## オープンデータの可視化

### デジタルMAP

#### 赤ちゃん駅マップ



所在地(府・43市町村)



#### 保育施設等情報マップ



所在地(43市町村)  
対象年齢(28市町村)  
空き情報(10市町村)



#### 大阪府バリアフリー トイレマップ



バリアフリー対応情報  
(府、32市町)



#### 寝屋川流域水辺空間マップ



所在地、概要、分類情報  
(府、11市)



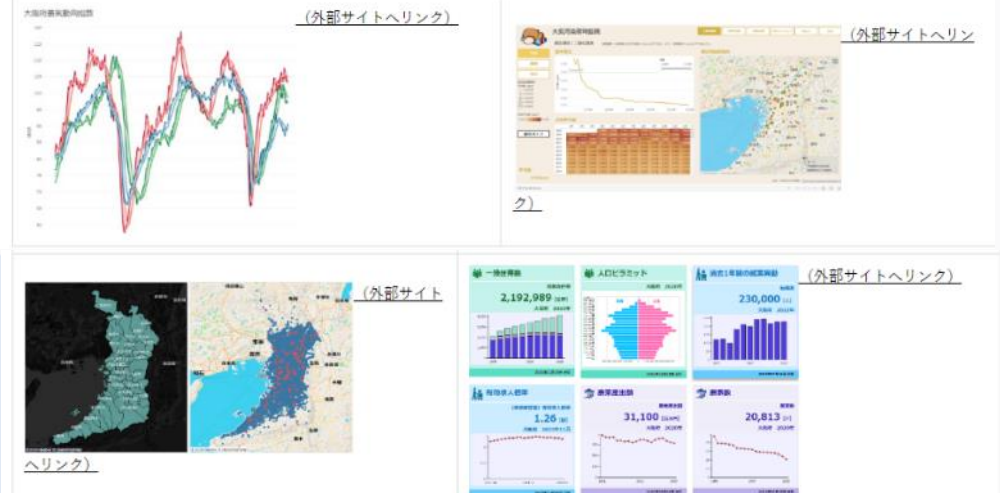
#### OSAKAパークマップ



所在地、概要、主要施設  
など(府)



## ダッシュボード



## 5. 大阪府（ORDEN）が目指す『データ駆動型スマートシティ』

日本がこれまで目指してきた「データを活かしたデジタル化社会（データ連携基盤社会）」  
スーパーシティのデータ連携基盤ORDENが、データ駆動型スマートシティを実現

### Society 5.0



### デジタル田園都市国家構想



# 6-1. データ連携基盤の共同利用に至る背景

## 大阪府では、データ連携基盤の都道府県間の共同利用に自治体で初めて着手

「データ整備基盤は、都道府県に一つ」  
という国の新しい方針

既に3/4の都道府県が、データ整備  
基盤を整備または整備予定している

データ連携基盤の共同利用が進め  
ば様々なメリットが

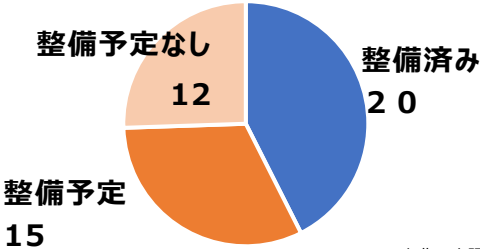
### データ連携基盤の共同利用

- データ連携基盤に関する今後の方針について
- (1) 分野別にデータ連携基盤は、原則、各都道府県で1つに限る (※1)
- (2) 分野間のデータ連携基盤は、各都道府県で1つに限る
- (3) これらは原則、カタログ(※2)が推奨するデータ連携基盤技術から採用する

出典：デジ田交付金（デジタル実装タイプ）TYPE2/3事業における  
データ連携基盤の取り扱いについて（令和6年1月15日）

令和7年1月のガイドラインでは  
「都道府県間の共同利用も好ましい」  
とさらに踏み込み

### 都道府県におけるデータ連携基盤の整備状況



出典：大阪府調査

### <ケースA>

都道府県が  
持っている

### <ケースB>

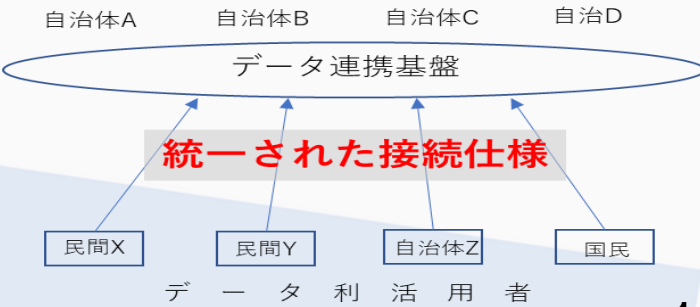
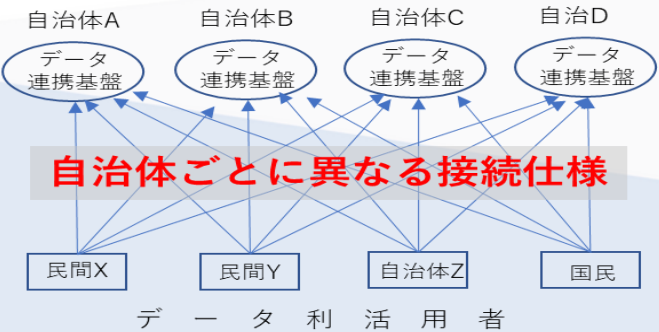
市町村だけ  
が持っている

### <ケースC>

いずれも持っ  
ていない

もし共同利用が可能になれば

- ① 利用者の接続が促進され、② 割り勘効果  
でコストを抑え、③ 共通的な運用で楽になる



# 6-2. 自治体データ連携基盤共用化研究会の取組

## 大阪府が事務局を務める『自治体データ連携基盤共用化研究会』で日本のデータ連携基盤をリード

目的

- データ連携基盤について、共通の課題を持つ都道府県間による双方向討議を通じて、効果的な課題解決と「共用化」による効果創出を具体化

検討テーマ

- 共用化の概念整理、類型化
- 実務的な課題とその解決策
  - ガバナンス、運用ルール、運営体制
  - システム設計、費用分担 等
- メリット・ユースケースの具体化 その他

SWG

- 相互利用SWG：複数のデータ連携基盤の相互利用に関する研究
- 共同利用SWG：一つのデータ連携基盤の共同利用に関する研究

### ＜オブザーバー＞

- ・ 内閣府地方創生推進事務局
- ・ 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局
- ・ デジタル庁（国民向けサービスグループ）
- ・ 都道府県情報主管課長会
- ・ 全国地域情報化推進協会（APPLIC）
- ・ 関西広域連合
- ・ 関西経済連合会、四国経済連合会、九州経済連合会

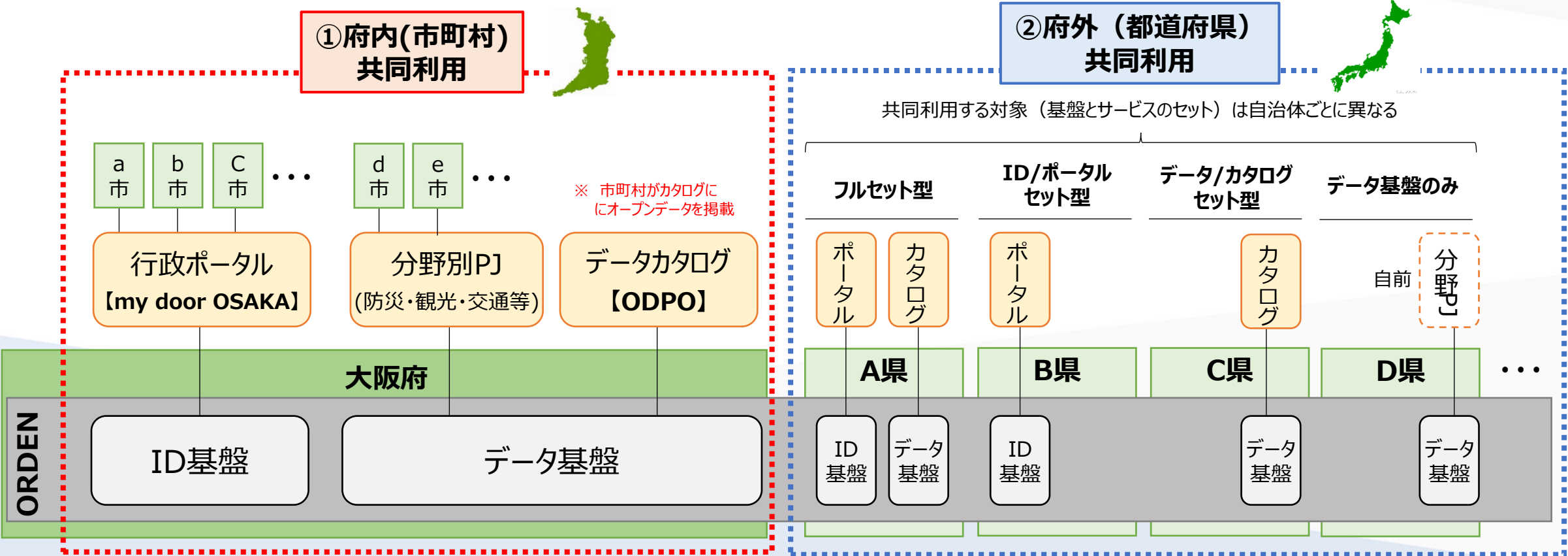
### ＜参加自治体（41団体）＞ ※大阪府含む

| ブロック | 都道府県名                               |
|------|-------------------------------------|
| 東北   | 北海道、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県             |
| 関東   | 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県            |
| 中部   | 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県 |
| 近畿   | 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県        |
| 中国   | 鳥取県、島根県、岡山県、広島県                     |
| 四国   | 徳島県、香川県、愛媛県、高知県                     |
| 九州   | 長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県                |



# 6-3. 大阪の2つの共同利用の取組

大阪府は、①府内（市町村）の共同利用と、②府外（都道府県）の共同利用の2つの共同利用に挑戦



## 7. 大阪の『データ駆動型スマートシティ』 第2幕 … 更なる挑戦

データ駆動型スマートシティ 第1幕

データ駆動型スマートシティ 第2幕



新しい民間部長のもとで  
住民QOLの向上を最大の目標に  
日本全体を牽引する  
データ駆動型スマートシティへ  
更なる挑戦を！

大阪スマートシティ戦略Ver1.0  
大阪スマートシティ戦略Ver2.0  
スーパーシティ国家戦略特区  
大阪広域データ連携基盤【ORDEN】  
自治体データ連携基盤共用化研究会  
等々



+

これまで積み重ねてきた  
経験と実績を最大限に活かす

8. ORDENロードマップ

| 分野     | 項目           |               | R 6 年度 2024                                                                                            | R 7 年度 2025                         | R 8 年度 2026                          | R 9 年度 2027                      | R10年度 2028                    |
|--------|--------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| 行政サービス | mydoor OSAKA | 市町村展開         | 実証テスト<br>■堺市（8月～）                                                                                      | ■5～7団体                              | ■7～10団体                              | ■10～15団体（15万ID）<br>※R10以降のあり方再整理 | ■全市町村の参加を目指す                  |
|        |              | サービス拡充（ID連携等） | ● 個人別配信<br>● 電子申請連携<br>● デジタル通知 等                                                                      | <充実例><br>● 他サービスとのID連携（子育てアプリ、図書館等） | <充実例><br>● 他サービスとのID連携（施設予約、地域ポイント等） | <充実例><br>● 他サービスとのID連携           | ■新たなスキームでサービスを適宜拡充            |
|        | 行政プロジェクト     | オープンデータの見える化  | ■デジタルMAPの充実（保育所空き情報MAP、赤ちゃんの駅MAP、パークMAP、バリアフリートイレMAP 等）<br>■ダッシュボードの充実（基礎統計、大気等監視測定情報、交通事故情報、景気動向指数 等） |                                     |                                      |                                  |                               |
|        |              | 社会課題解決        | ■大学と連携した都市シンクタンク（EBPM） ※ カーボンニュートラル、健康寿命の延伸、移動課題 等                                                     |                                     |                                      |                                  |                               |
|        |              |               |                                                                                                        |                                     |                                      |                                  |                               |
| 民間サービス | ODPO         | 利用形態          | ■データカタログ利用（無償） ※有償データは直接取引                                                                             |                                     |                                      |                                  | ■データ取引市場（有償） ※アウトソーシングも視野に検討  |
|        |              | データ拡充         | ■データ数：300カタログ<br>■登録者数：150団体                                                                           | ■データ数：450カタログ<br>■登録者数：250団体        | ■データ数：900カタログ<br>■登録者数：600団体         | ■データ数：1100カタログ<br>■登録者数：750団体    | ■データ数：1300カタログ<br>■登録者数：900団体 |
|        | 民間プロジェクト     | スーパーシティ       | ■夢コン／工事車両最適化                                                                                           |                                     |                                      |                                  | ■撤去工事&IR／工事車両最適化              |
|        |              |               |                                                                                                        | ■駐車場DP                              | ■大規模イベントでの活用                         |                                  |                               |
|        |              | 分野別プロジェクト     | ■万博誘客（Visaプロジェクト）                                                                                      |                                     |                                      |                                  |                               |
| 広域利用   | 共同利用検討       |               |                                                                                                        | ■自治体データ連携基盤共用化研究会                   |                                      |                                  |                               |
|        | 共同利用化        |               |                                                                                                        | ■2～5団体（実証）                          | ■5～10団体                              | ■10～15団体                         | ■過半数を目指す                      |
| ガバナンス  | 持続可能な推進体制    |               |                                                                                                        | ■推進体制検討                             | ■行政共同利用スキーム                          |                                  |                               |
|        |              |               |                                                                                                        |                                     |                                      | ■ORDEN運営事業体                      |                               |

ご清聴ありがとうございました



大阪府

